

熊谷市誕生20周年記念事業

	イベント・事業名	開催日時	イベント・事業概要	開催場所	主催団体
1	熊谷吹奏楽団 スプリングコンサート2025	4月20日(日)	熊谷市民や近隣の皆様に音楽に触れる場を提供するイベント。2022年からは熊谷市文化振興財団との共催で開催。	さくらめいと	熊谷吹奏楽団
2	友山まつり	4月26日(土) ※中止	江戸時代後期に活躍した地元の名士「根岸友山・武香」並びに市指定有形文化財建造物「根岸屋長屋門」など根岸家関連の文化財を広くPRすることを目的として開催する。	根岸家	おおさとまつり実行委員会
3	熊谷染反物販売事業	4月受付開始	熊谷市誕生20周年記念事業として、熊谷染反物を受注生産し、熊谷染を普及・啓発する。		熊谷市、NPO法人熊谷染継承の会
4	くまがや景観フォトコンテスト	4月～2月 5・6月:作品募集 8・9月:作品展示 2月(予定):表彰式	例年行っている「くまがや景観写真展」を拡大し、「くまがや景観フォトコンテスト」として実施する。例年は作品展示のみだが、今回は展示と審査を行い、優れた作品については表彰及び副賞の贈呈を行う。	【展示会場】 ・大里コミュニティセンター ・本庁舎1階 ・江南庁舎1階 ・道の駅めぬま	熊谷市
5	くまがやエコライフフェア2025	5月10日(土)	くまがやエコライフフェアは、環境保全の意識啓発を目的としたイベントとして毎年開催している。 ・体験型イベント、集客イベント ・ステージイベント(消防音楽隊コンサート等) ・キッチンカー(リユース食器使用) ・各出展企業、団体等の環境啓発、環境保全活動等のパネル展示	コミュニティ広場、八木橋8階カトレアホール	くまがやエコライフフェア実行委員会
6	プロスポーツ試合開催事業	(MHB)5月11日(日) ちふれは、日程未定	埼玉武蔵ヒートベアーズ及びちふれASエルフェン埼玉の冠試合を行うことで、市民のみならず広く「熊谷市20周年」の機運醸成を図るとともに、スポーツによるまちづくりを推進する。	MHB:ハレスタ熊谷 ちふれ:熊谷スポーツ文化公園陸上競技場	熊谷市
7	高齢者の生きがいと健康づくりスポーツ・芸能大会 ①熊谷市高齢者ゲートボール大会 ②熊谷市高齢者芸能大会 ③熊谷市世代間交流グラウンド・ゴルフ大会	①5月29日(木) ②8月22日(金) ③9月26日(金)	高齢者がスポーツや芸能等を通じて健康増進や仲間づくりを行い、生きがいを高めることを目的として、ゲートボール大会、グラウンド・ゴルフ大会、芸能大会を開催する。 なお、大会名称に熊谷市誕生20周年記念事業の冠を掲げ、賞品や参加賞に表示することで広報啓発を行う。	(ゲートボール大会、グラウンド・ゴルフ大会)熊谷スポーツ文化公園くまがやドーム (芸能大会)熊谷文化創造館さくらめいと太陽のホール	(ゲートボール大会、グラウンド・ゴルフ大会)熊谷市、熊谷市長寿クラブ連合会 (芸能大会)熊谷市、熊谷市長寿クラブ連合会、熊谷市公民館連合会
8	熊谷市民音楽祭2025	6月1日(日)	熊谷市内で活動する音楽団体や、学校が、日頃の成果を披露する場として長年にわたり開催されてきた伝統ある音楽祭。	さくらめいと	熊谷市音楽連絡協議会
9	第3回シーンスケッチコンテスト	6月2日(月) ～9月30日(火)	デジタルを活用した未来の熊谷市を描く「シーンスケッチコンテスト」を開催する。		熊谷市
10	第17回 こうなんホテル祭り	6月7日(土)	ホテル観賞、ホテル保護活動(熊谷市ほたるを保護する会)の紹介、模擬店の出展。比較集客環境の整った場所で天然のゲンジボタルを鑑賞できる貴重なイベントである。市民に対して環境保全への啓発を促す。	江南総合文化会館 ピビア駐車場	こうなん祭り実行委員会
11	第23回 別府 ホテルまつり	6月14日(土)	別府ホテル愛好会が飼育したホテルを間近で鑑賞することができる。ホテル祭りでは、園をまたぐ道路を歩行者天国にし、屋台等を出店予定。	別府沼公園 日本庭園	別府ホテル祭り実行委員会
12	文化財講座	①6月17日(火) ②6月24日(火) ③7月1日(火)	文化財の各分野(歴史・考古、民俗、自然科学等)に精通した有識者による全3回の講演会を開催し、専門的な見地から熊谷の文化財・文化遺産の重要性をご講演いただく。 ①6/17(火) 菅谷 浩之氏(熊谷市文化財保護審議会会長) テーマ:考古・歴史分野の文化財 ②6/24(火) 飯塚 好氏(熊谷市文化財保護審議会副会長) テーマ:民俗分野の文化財 ③7/1(火) 金沢 光氏(元環境科学国際センター研究員) テーマ:自然科学分野(ムサシトミヨ)	熊谷図書館4階第一講座室 (時間は、13:30～15:00)	熊谷市
13	結成20周年記念 ママさんプラスくまびよ隊 第10回ファミリーコンサート	6月22日(日)	ママさんプラスくまびよ隊が2年に1度開催している、吹奏楽コンサート。生演奏を聴く機会のない小さなお子様やお子さん連れのご家族などに生の音楽と触れ合う機会を提供している。	さくらめいと	ママさんプラスくまびよ隊
14	スマートクールシティ産業創出事業	6月～10月	①ロボット試作と気象観測 ②クール×ウォーカブルシティと気象観測 ③意見交換会 ※気象データ・環境テック企業誘致の取組		熊谷市
15	熊谷の魅力発信にTRY!	6月～3月頃	Instagram発信者やスポーツチームに依頼して、熊谷市の魅力(人、特産品、イベント、スポット等)をアピールする投稿(写真、動画)を作成してもらい、熊谷市公式Instagramで発信(タイアップ投稿)し、多くの方に熊谷市を知ってもらう。		熊谷市
16	熊谷市総合スポーツ大会	6月～1月	協会に加盟する28競技団体が主管し、種目ごとに開催される大会。小学生、中学生、一般の部があり、多くの市民が参加し、競技力を競う	市民体育館ほか市内体育施設	(公財)熊谷市スポーツ協会

	イベント・事業名	開催日時	イベント・事業概要	開催場所	主催団体
17	階段アート事業	6月～9月	熊谷駅等の階段を、「熊谷市誕生20周年を祝福する(仮)」をテーマにしたアート作品のデザインシールで装飾する	JR熊谷駅及びJR籠原駅	熊谷市
18	熊谷運動公園子供広場整備事業 「熊谷さくら運動公園 じゃがじゃが池 オープニングイベント」	7月19日(土)	熊谷の暑い夏に涼を感じることができる水遊び場(じゃがじゃが池)の完成を記念したオープニングイベントを実施する。	熊谷さくら運動公園子供広場	・熊谷運動公園指定管理者 ・熊谷市
19	市民活動推進事業	7月	・20周年を記念したニャオざねのイラストを作成する。そのイラストを活用したグッズを作成する。 ・R6年度に作成したイラストを、R7年度は広く活用する。		熊谷市
20	めめま祭り	8月2日(土)予定	銚の引き回しや飾り神輿渡御、パレード等を実施し、多くの出店・イベントコーナーを開設する。夕方からの練り込み囃子、練り込み踊りには、市内各地から参加者がおり大きく盛り上がる。	妻沼商店街本通り (県道太田熊谷線)	めめま祭り実行委員会
21	第73回熊谷花火大会	8月9日(土)予定	・熊谷花火大会を、市誕生20周年を記念した大会とする。 ・熊谷市、熊谷市観光協会、熊谷商工会議所、くまがや市商工会、熊谷市商店街連合会の5者共催。所要額を補助金として支出する。	荒川河畔	熊谷市、熊谷市観光協会、熊谷商工会議所、くまがや市商工会、熊谷市商店街連合会
22	ゆうゆうバス無料乗車事業	8月13日～17日の5日間	ゆうゆうバスをどなたでも無料で乗車できる5日間の無料乗車デーを設ける。		熊谷市
23	クロスシンボルロード記念事業	8月20日(水)予定	クロスシンボルロード25周年シンポジウムの開催 【内容(予定)】 ①まちなか今昔ものがたり(クロスシンボルロード等映像紹介) ②基調講演 ③熊谷のまちなかでの新たな取り組み ④パネルディスカッション(クロスシンボルロードのこれからのまちづくり)	さいしんホール (さいしん熊谷本町ビル4階)	熊谷市
24	コミュニティラボイベント	8月上旬	スマートシティ加速シンポジウム(兼コミュニティラボ1周年記念) ①コミュニティラボの進捗報告 ②若者ラボ(高校生地域部活)の取組について ③ロボット・ドローン取組報告		熊谷市
25	熊谷市文化祭	9月1日(月)～12月31日(水)	文化連合加盟の4部(芸能邦楽部、洋楽部、美術部、文教部)の団体が、市内施設にて熊谷市最大規模の発表会、大会、展示会を開催。	さくらめいと、文化会館、中央公民館等	熊谷市文化連合、参加団体
26	星溪園ミスト事業	9月6日(土)～10月26日(日)	「星溪園魅力増進事業」星溪園で静寂な時間を過ごしていたくため、玉の池にミストによる雲海を発生させるほか、喫茶を営業する。星溪寮内で日本文化にちなんだ展示などを実施する。	星溪園	熊谷市
27	熊谷の星空と20年間の天文現象	9月6日(土)～11月3日(月)	プラネタリウム投影機での星空紹介と画像等での番組投影	プラネタリウム館	熊谷市
28	第51回熊谷市勤労者スポーツ大会	(ソフトボール大会)9月7日(日)・14日(日)予備日21日(日) (卓球大会)3月1日(日)	・勤労者相互の親睦と理解を深め、スポーツ精神に基づき明朗な市民性を養い、併せて健康の増進を図るため、熊谷市勤労者スポーツ大会(ソフトボール大会の部及び卓球大会の部)を開催する。 ・熊谷市誕生20周年を記念し、上位チームに副賞(ボール等)、参加者全員に名入れの記念品を贈呈予定。	(ソフトボール大会)熊谷荒川緑地ソフトボール場(卓球大会)熊谷市立市民体育館	熊谷市
29	KUMAGAYA CLASSICS	9月13日(土)	熊谷市が誇るクラシック音楽のトップアーティストによる競演コンサートを開催する。	さくらめいと	(一社)文果組 熊谷市アーティストネットワーク実行委員会
30	秩父鉄道SL20周年記念号運行事業	9月27日(土)～28日(日)	20周年ロゴマークを用いたヘッドマークを配したSL記念号の運行を行い、乗客に乗車記念証等を配布する。	秩父鉄道 熊谷駅～三峰口駅	秩父鉄道
31	グリーンスローモビリティ走行事業	9月27日(土)～10月26日(日)	星川沿いを20km/時以下の低速走行するグリーンスローモビリティを走行させる。フリー乗降方式で、巡回運行をする。料金は無料予定。		熊谷市
32	ラグビータウン熊谷 小中学校ラグビー普及事業	9月	市内小中学校に「熊谷市20周年記念事業」という文字を入れたタグラグビー用のボール、タグを配付する。	市内小・中学校	熊谷市
33	20周年記念TシャツPR事業	9月～10月頃	消防の被服貸与品のTシャツに20周年のプリントを施しPRする。		熊谷市
34	記念式典	10月1日(水)	令和7年10月1日に合併による熊谷市誕生20周年を迎えることを記念し、これまでの歩みを振り返るとともに、皆様への感謝の意を表する。	さくらめいと	熊谷市
35	おおさとまつり	10月4日(土)予定	地元住民と他地区の人たちとの交流を図ることや小麦の産地である大里地区で、産地の地粉を使った食品を提供することによって、熊谷産小麦のおいしさをPRし、地域活性化につなげることを目的に開催。	大里総合グラウンド	おおさとまつり実行委員会
36	ウィークエンドサイエンス特別企画サイエンスショー	10月4日(土)	・科学の楽しさ・面白さを多くの子供(とその保護者)に体験してもらうため、サイエンスショーを開催する。 ・通常のサイエンスショーをスケールアップし、参加定員も増やして開催する。	大里コミュニティセンター	熊谷市

	イベント・事業名	開催日時	イベント・事業概要	開催場所	主催団体
37	2025ウインドオーケストラin熊谷	10月5日(日)	市内で活動している小・中学校、高校の吹奏楽部や社会人の吹奏楽団が一堂に会する演奏会。演奏発表や交流を通して、音楽文化の発展を図る。	さくらめいと	ウインドオーケストラin熊谷実行委員会
38	第16回ピンクリボンデーinくまがや	10月11日(土)	熊谷市民に対し、乳がん撲滅における啓発活動を行い、地域、行政と連携を図り、乳がん検診受診率及びがん検診受診率の向上を目指すイベント。毎年10月にピンクライトアップ事業を行っている。 星川夜市とタイアップし、星川通りを啓発ピンクにライトアップ、ピンクリボンマルシェのブースを出展する。	星川通り	NPO法人くまがやピンクリボンの会、星川夜市共催
39	第36回熊谷ふれあい広場	10月18日(土)予定	市民の福祉に対する理解を深め、高齢者や障害者などの立場に立つて行動できる、福祉の心豊かな地域社会づくりを目的として開催。 社会福祉関係施設による手作り品等の展示販売、じゃんけん大会、食べ物・飲み物の販売、福祉バザー、ラグビー体験、三戸中学校吹奏楽部による演奏、スタンプラリー 等(令和6年度実績)	熊谷スポーツ文化公園東第2多目的広場	熊谷ふれあい広場実行委員会、熊谷市、熊谷市社会福祉協議会
40	第16回 くまSUNフェスタ	10月23日(木)	熊谷市内にある地域子育て支援拠点19か所と利用者支援事業を行う相談室3箇所が、1年に一度、熊谷スポーツ文化公園内のひろばにて、1日だけの巨大支援拠点として開催。主に0、1、2歳児のこどもたちとその保護者を対象に、安全に遊べる場・保護者同士交流が図れる場を提供。	熊谷スポーツ文化公園内のひろば	熊谷市地域子育て支援拠点連絡会くまっしえ
41	こうなん祭り	10月26日(日)予定	地域伝統芸能(市指定無形民俗文化財)の紹介、地域文化団体の活動紹介、模擬店の出展。 特徴として、地域に触れる各種体験イベントを設けており、市外在住者、外国人等の参加も多い。	江南総合文化会館 ピビア駐車場	こうなん祭り実行委員会
42	熊谷吹奏楽団 第46回定期演奏会	10月26日(日)	熊谷市民や近隣の皆様に音楽に触れる場を提供するイベント。2019年からは熊谷市文化振興財団との共催で開催。	さくらめいと	熊谷吹奏楽団
43	ニャオざねまつり	10月	市民活動団体同士及び団体と市民との交流、市民活動の啓発等を実施するニャオざねまつりで、20周年を記念したイベントを実施する。イベントの内容については、未定。	コミュニティひろば	ニャオざねまつり実行委員会
44	みんなでお祝い！プレミアム給食事業	10月	「令和7年10月に熊谷市誕生20周年記念メニューを市内小・中学校の児童生徒に提供する。	市内小・中学校	熊谷市
45	第34回自衛消防隊初期消火訓練指導会	10月(予定)	自主防火管理体制の確立を目指し、市内事業所の自衛消防隊に初期消火の確実性や器具の取扱技術を披露していただき、安全・迅速な動作と規律ある行動を審査し、成績上位者を表彰する。	熊谷スポーツ文化公園東第2多目的広場	熊谷市
46	第29回防火ポスターコンクール	10月～11月(展示期間)	市内小学4年生を対象に「防火(火災予防)に関するもの」、「住宅用火災警報器に関するもの」の2つのテーマから1つを選択し、絵画を作成する。 入賞100作品は、市内の商業施設や市有施設に展示する。	(予定場所) 市役所、ニッソーモール、妻沼展示館	熊谷市
47	クマPAY普及促進事業	令和7年秋	対象決済期間中のクマPAY決済額に応じた還元型キャンペーンを実施する。		熊谷市
48	県下一斉住宅用火災警報器啓発広報	11月9日(日)～ 11月15日(土)の間で 1日	多数の市民が利用するJR熊谷駅及び商業施設において、住宅用火災警報器の設置・維持管理及び火災予防を呼びかけるため、啓発物品の配付とともに街頭広報を実施する。	JR熊谷駅及び商業施設	熊谷市
49	熊谷スマートシティ「データドリブンシンポジウム2025」	11月16日(日)	熊谷スマートシティが目指す「データ活用まちづくり」に関する取組を市内外に広くPRし、「データドリブン経営」の機運を加速させるとともに、公民連携の輪を広めるため、シンポジウムを開催する。	熊谷市立文化センター文化会館ホール	熊谷市
50	地域芸能振興事業 「第18回地域伝統芸能今昔物語」	11月23日(日)	地域伝統芸能今昔物語は、市内各地に継承保存された市指定無形民俗文化財と、地域に根ざし広められた芸能との共演により、市民の芸能活動への理解を高めるとともに、伝統芸能の未来への継承を目的としている。	熊谷市江南総合文化会館 「ピビア」ホール (予定)	熊谷市
51	くまがや交通安全フェア事業	11月 中旬～下旬の土日	・交通安全に係る展示や体験等を通して交通安全について楽しみながら学べるイベントを開催し、啓発を図る。 ・熊谷警察署及び交通関係団体等にも参加を呼びかけ、交通安全の展示・体験など、各コーナーの充実を図る。 ・来場者への啓発品(交通安全グッズ)の配布等。 (市産業祭との同時開催)	熊谷スポーツ文化公園にぎわい広場 (予定)	熊谷市
52	第21回熊谷市産業祭	11月 中旬～下旬の土日	市内の農・商・工業等の産業情報を紹介し、消費者に市内の産業に対する理解や関心を深めてもらうと共に消費生活情報等のPRも併せて行う。今回は熊谷市誕生20周年ということで、パンフレット&ポスターに「熊谷市誕生20周年記念」と記載しPRを行う。	スポーツ文化公園 (予定)	熊谷市産業祭実行委員会
53	第46回フォーラムくまがや2025	11月(予定)	男女共同参画社会の実現に向けて、一人一人の意識向上、啓発を図ることを目的に講演会等(アトラクション、男女共同参画推進表彰、男女共同参画講演会)を開催する。	熊谷市立文化センター文化会館	熊谷市・くまがや共同参画を進める会
54	‘25熊谷ミュージックフェスティバル	11月	日ごろの活動の成果を市民の皆さんに発表している。熊谷ミュージックフェスティバルも、熊谷市文化祭参加行事として、熊谷市内で活動する音楽団体や、学校が、日頃の成果を披露している。	さくらめいと	熊谷市音楽連絡協議会

	イベント・事業名	開催日時	イベント・事業概要	開催場所	主催団体
55	障害者作品展	12月	障害のある方の創作活動を支援し発表の場を提供するとともに、障害のある方への市民の理解を深めることを目的として、市有施設内に障害者の作品を展示する。	緑化センター	熊谷市
56	クマガヤオペラ2025	12月	海外や新国立劇場等で活躍するソリストを中心に配役し、地元ゆかりの音楽家も共演、プロの器楽奏者による特別編成のオーケストラと共に提供される高度な舞台芸術と、地元の高校生や熊谷少年少女合唱団、熊谷オペラ市民合唱団による市民参加によるオペラシリーズ。	さくらめいと	一般社団法人ムジカルダ
57	熊谷めめま駅伝大会	1月24日(土)	・熊谷めめま駅伝大会を、市誕生20周年を記念した大会として、ポスター、プログラム、申込パンフレットなどの印刷物等に”市誕生20周年”と記載するなど、広くPRする。 ・予算の範囲内で、市内業者から20周年記念パッケージ等を施した景品等を配布し、PR効果を高めることも検討する。	妻沼中央公民館(スタート、フィニッシュ)	熊谷市／熊谷市教育委員会／公益財団法人熊谷市スポーツ協会
58	NHK公開番組事業	【NHK Eテレ】 「みつけた！」 収録日:2月1日(日)	市民が参加又は観覧することができるNHK公開放送番組を招致し、熊谷市誕生20周年を記念した公開放送の実施により、熊谷市を全国にPRするとともに、市民で公開放送を楽しみ、一体感の醸成を図る。 番組名:NHK Eテレ「みつけた！」 公開収録日:R8.2.1、会場:さくらめいと	さくらめいと	熊谷市、NHK、文化振興財団
59	消防音楽隊定期演奏会 熊谷市誕生20周年記念コンサート	2月14日(土)	消防音楽隊定期演奏会で熊谷市誕生20周年記念コンサートを実施する。 ・啓発品(消防クリアファイル等)の配布 ・音楽隊の制服を更新 ・駐車場等で車両展示や火災予防啓発等の広報活動	熊谷文化創造館さくらめいと	熊谷市
60	舞台版「せかいいちのねこ」	2月22日(日)	熊谷市文化振興財団の自主事業として、20周年に相応しい著名な団体の舞台公演を、記念事業として盛大に開催する。	さくらめいと	熊谷市文化振興財団
61	神代曙桜の標本木を皆で育てよう！	2月頃	熊谷市の市民提案事業として、2010年から2019年の間、毎年荒廃地を開拓、整備して桜の苗木を100本ずつ植える10年計画でスタートした小江川地区住民のボランティア活動。 小江川地区に植樹した神代曙桜「1200本」の開花時期を知らせる「標本木」として、3年物の苗木を江南南小の校内に植える。	江南南小グラウンド	市民協働「熊谷の力」小江川地区1000本桜事業
62	第20回熊谷市産学官連携まちづくりフォーラム	2月末頃	・「第20回熊谷市産学官連携まちづくりフォーラム」を立正大学と熊谷市の共催し、講演や事例報告等を行う。 ・熊谷市誕生20周年記念に相応しい内容の講演や事例報告等を行う。	立正大学	熊谷市
63	熊谷さくらマラソン大会	3月中旬	・熊谷さくらマラソン大会を、市誕生20周年を記念した大会として、ポスター、プログラム、申込パンフレットなどの印刷物等に”市誕生20周年”と記載するなど、広くPRする。 ・予算の範囲内で、市内業者から20周年記念パッケージ等を施した景品等を配布し、PR効果を高めることも検討する。	熊谷さくら運動公園陸上競技場及び市内特設コース	熊谷さくらマラソン大会実行委員会
64	選抜高校女子サッカー大会「めめまカップ」in熊谷	3月25日(水)～3月29日(日)	・選抜高校女子サッカー大会「めめまカップ」in熊谷を、市誕生20周年を記念した大会として、ポスター、プログラムの印刷物等に”熊谷市誕生20周年”と記載するなど、広くPRする。 ・予算の範囲内で、市内業者から20周年記念パッケージ等を施した景品等を配布し、PR効果を高めることも検討する。	熊谷スポーツ文化公園、熊谷市利根川総合運動公園サッカー場	熊谷市／熊谷市教育委員会／公益財団法人埼玉県サッカー協会
65	スクールRapora15周年ありがとう感謝祭	3月	チアダンス「スクールRapora」の、全ファミリー総出演のチアダンス発表会。特別企画として、生徒のパパママ、じいじやばあばあでスペシャルチームを結成してステージに出演。	熊谷文化創造館さくらめいと、または江南ビビア	スクールRapora
66	熊谷さくら祭	3月下旬～4月上旬(予定)	・熊谷さくら祭を、市誕生20周年を記念した祭りとする。開催にあたり、熊谷市観光協会に所要額を補助金として支出する。 ・由緒ある歴史と美しさを讃えられ「さくら名所100選」(財団法人日本さくらの会)に選定されている。	熊谷桜堤	熊谷市観光協会
67	第30回熊谷市江南いけばな芸術展	3月	埼玉県看護学院卒業式がビビアでの開催に併せ催行。第11回より子どもいけばな体験と展示を実施。	江南ビビア内江南公民館展示室	江南いけばな芸術協会
68	熊谷市史 資料編7 近代・現代編	3月刊行予定	熊谷市史編さん大綱に基づいた『熊谷市史 資料編7 近代・現代編』の刊行 その際、本のカバーもしくは帯及び奥付に「熊谷市誕生20周年記念」を記載する。		熊谷市
69	熊谷市誕生20周年記念名札用紙及び名刺台紙の作成事業	4月1日～3月31日	令和7年度使用の職員用名札を、熊谷市誕生20周年記念ロゴマークを入れた特別バージョンとし、来庁者などに20周年記念をPRするとともに、職員の一体感を醸成する。また、熊谷市誕生20周年記念ロゴマークを入れた名刺台紙を作成し、PRに活用してもらう。		熊谷市
70	埼玉ワイルドナイツパートナー事業	令和7年度中	埼玉ワイルドナイツと連携して、リーグワンにおいて新市誕生20周年記念の冠試合を開催し、市民のみならず、広く「熊谷市20周年」の機運醸成を図るとともに、スポーツによるまちづくりを推進する。	熊谷ラグビー場	熊谷市
71	コミュニティポイント普及促進	令和7年度中	・記念イベントやイベントのボランティア活動等でコミュニティポイント「クマボ」を活用する。 ・クマボ付与数を通常より増やす。 ・記念事業でのクマボの付与を促す。		熊谷市